



ほたるっ子

磐梯第一小学校
学校だより第9号
令和2年6月30日
文責：校長 酒井康雄

29日の朝には、職員玄関前にオニヤンマがとまっていました。午後、一小の校庭では、セミが鳴き始めました。

明日から7月。梅雨明けも近いのでしょうか。用務員の栗田さんが校舎の2階部分から花壇に向かって白いひもを張りました。今年も青空に向かって咲きそろうアサガオが期待できそうです。



(写真の左にある鉢は、1年生が育てているアサガオの鉢です。今日は、支柱を立てました。1年生の育てているアサガオも順調に大きくなっています。)

油断せず、感染予防を継続しましょう！

磐梯町では、新型コロナウイルスに感染した人はいません。そのため、つい「磐梯一小は大丈夫！」と油断しているお子さんが見受けられます。

確かに、都道府県をまたぐ移動が緩和されて2回目の週末が過ぎましたが、**感染が収束したわけではありません。**

東京では感染者が50人を超えている日が数日続いており、福島県内に感染拡大しないとも限りません。感染しないように、ご家庭でも引き続き、感染予防をよろしくお願いいたします。

感染された方への配慮も・・・！

だれもが感染したいと思って感染するわけではありません。日常会話の中で「会津で自分が感染者第1号になりたくないよね。」という声を聞きます。でも、**絶対に感染しないという保障もありません。**

では、もし、自分や家族が感染したとしたらどうでしょうか。これまでも、感染者があたかも加害者のような罪悪感を感じる思いにさいなまれることがあったと聞きます。**感染された方への気もちに寄り添う心遣いも大切**ではないかと思えます。特に、学校では**いじめなどにつながらない配慮をしていく必要がある**と感じております。

マスク及び検温忘れ人数の推移
【6月23日(火)～6月29日(月)】

